



# マサヤ往年のベテラン勢を撃沈!

第3回異種格闘技戦は10月9日(日)板橋平和公園で行われ、マサヤが Mr.高橋、入間田岡、夢宙人田口を次々下し、春の NIB 王戦に続き二度目のチャンピオンとなった。これで来月行われる第十一期名人戦決勝トーナメントのシード権も得たマサヤ、これは台風の目となりそうぞ。



お見事、マサヤ おめでとう!

## イッサ望月予選トップ通過もまた実らず

異種格闘技戦は角六、赤中、ペチャの3種類を操るだけに、ベーゴマに精通した者がその覇者となる。その戦いでイッサ望月がトップ通過し、技術の高さを証明した。しかし、スペイン後藤に勝ったまでは良かったが、勝負への執着心の違いか夢宙人田口に一蹴されベスト4止まり、またしてもA級入りはお預けとなった。惜しかったイッサ、あとは気持ちの問題だけだ。(これ何回言ったかなあ)



## マサヤにしびれた決勝3本勝負

今回はさすがにベテラン勢の強さが目立つ。イッサ望月を筆頭に決勝トーナメント進出者はハルク、Mr.高橋、夢宙人田口、とーさん成田、マサヤ、入間田岡、スペイン後藤の8名だ。マサヤを除けば平均年齢が60歳を超えている。まさに昭和な奴らだ。そのおじさん達を平成の少年が破っていくのだからたまらない。圧巻は夢宙人田口との3本勝負。まず、マサヤが角六で赤中を飛ばし1本先取する。するとお返しとばかりに今度は田口が角六で赤中を飛ばし1本返す。今度はマサヤがペチャでペチャを飛ばしリーチをかけると、田口が赤中で赤中を飛ばし対に持ち込む。一進一退の攻防だ。この時マサヤは、田口に合わせ角六、赤中、ペチャの順に変えている。そして5順目、マサヤが赤中で赤中を飛ばし見事3本先取、2度目の完全優勝となった。勝負の駆け引きまで大人顔負けのマサヤ。しびれたぜマサヤ。



## 名人戦はマックスがダーリンを追い抜く

名人戦予選は最終場所でマックス吉岡が110.2を獲得、107.3のダーリン立川を追い抜きトップで終了した。土壇場で見事な後方一気の差し足、これでマックスは、アキヒロが待つ来月の名人戦巴戦のシード権をつかんだ。アベレージ3.10のダーリンに対しマックスのアベレージは3.15、スペシャルポイント3が最後の決めてとなった。惜しかったねえ、ダーリン。なお、名人戦巴戦は決勝トーナメント12名のトップが残り1名となる。